

# 国際日本語ディベート講座 参加者募集

昨年度に引き続き、台湾・韓国から15名程度の学生が参加し、日本人学生とともにディベートを学び交流活動を行うディベート講座を開催します。講師には、ディベート甲子園でもおなじみの加地良光さん（TVQ）とJDA九州支部の蓮見二郎さん（九州大学法学研究院）を予定しています。つきましては、次のいずれかの種類の参加者を募集しますので7月22日（月）までに申し込みください。なお、希望者が多い場合は先着順とします。（Web参照 <http://www.flc.kyushu-u.ac.jp/~inouen/>）

- (1) 全日程参加の学生（ディベート経験は問わない）日本語を母語もしくは第1言語とする者。最大15名。無料。交流活動懇親会は実費。
- (2) ディベート練習試合ジャッジ（8月11日）若干名。九大伊都キャンパスまでの交通費支給。
- (3) 研究発表者（8月9日）若干名。無料。大学生の発表も可。7月22日（月）までに発表題目、要旨（200字程度）と氏名所属をお知らせください。発表題目はできるだけ早く知らせてください。

九州大学言語文化研究院 井上奈良彦 (inouen@flc.kyushu-u.ac.jp 092-802-5747)

=====

**プログラム 2013年8月8日～11日** 九州大学伊都キャンパス（センターゾーン）  
主催 九州大学言語文化研究院・JDA九州支部 協力 QDC（九州大学ディベートクラブ）

時間割（括弧内は教室番号）

2013年8月8日（木）9:30-10:00 受付（2310）チーム分け  
10:00-10:20 開会式（2310）  
10:30-11:50 講義・演習 ディベート概論（加地 2310）  
11:50-13:10 懇親会（学食）  
13:10-14:30 講義・演習 論題の分析方法（加地 2310）  
14:50-16:20 講義・演習 肯定否定論の構築方法（加地 2310）  
16:40-18:10 演習 チームでディベート準備（2309, 2310, 2408, 2409）

8月9日（金）9:00-12:00 チームでディベート準備  
研究発表会（教員・院生等、ディベート研究・指導に携わる者）  
基調講演「ディベート教育と研究の展望（仮題）」井上奈良彦（九州大学）  
研究発表 発表20分、質疑5分。4件程度を選定  
午後 学生交流活動  
19:00-22:00 懇親会

2012年8月10日（土）9:00-10:00 チームでディベート準備  
10:15-10:30 集合（2310 教室）  
10:30-12:00 講義・演習 フローシート、質疑応答、反論反駁方法（蓮見 2310）  
13:00-14:30 講義・演習 判定の出し方と評価・試合見学解説（蓮見 2310）  
14:50-18:10 演習 チームでディベート準備（2309, 2310, 2408, 2409）（延長可能）

2012年8月11日（日）日本語ディベート大会  
形式 1立2反形式（JDA九州旧B部門、台湾大学生日本語ディベート大会、韓国大学生日本語ディベート大会、等に準じる）論題 「死刑制度は廃止すべきである」  
8:40-9:30 試合教室で準備（2309, 2408, 2409）本部は2310  
9:30-10:45 ディベート試合予選1（2309, 2408, 2409）  
11:00-12:15 ディベート試合予選2（2309, 2408, 2409）  
13:00-14:15 ディベート試合予選3（2309, 2408, 2409）  
15:00-16:30 ディベート決勝戦・講評（2310）  
16:40-17:30 閉会式（2310）

=====切り取り=====

## 国際日本語ディベート講座申込書

学生番号\_\_\_\_\_ 氏名\_\_\_\_\_

メール\_\_\_\_\_ 電話\_\_\_\_\_

希望参加形態

( ) 1 全日程参加 ( ) 2 練習試合ジャッジ（8月11日） ( ) 3 研究発表（8月9日）

試合形式のディベート経験：